MITSUBISHI

三菱電機エアコン　別売部品
ピークカットタイマー　PAC-KB69TT

適用機種

三菱電機フリープランシステム

室外ユニット	蓄熱槽ユニット
PUHY-J355・450ICM-B (-BS, -BSG)	STY-29C (-BS, -BSG)
PUHY-P280・355ICM-B (-BS, -BSG)	STY-P26C (-BS, -BSG)
PUHY-P450・560ICM-B (-BS, -BSG)	STY-P29C (-BS, -BSG)

※ユニット形名はセット形名ではありません。

取扱説明書

もくじ

ページ

1．安全のために必ず守ること……1～3
2．製品の機能……4
3．ピークカットタイマー各部のなまえとはたらき……4
4．ピークカットタイマーの設定変更……5
5．ピークカットタイマー操作・表示部のなまえとはたらき……6
6．時計合わせ方法……7
7．蓄冷熱開始／終了時刻……8
8．ピークカット開始／終了時刻……8
9．室外ユニット及び蓄熱槽ユニットの試運転方法……9
10．定期的に行っていただくこと……10
11．故障かな？と思ったら……11
12．仕様……11
13．その他……12
14．保証とアフターサービス……12

本冊子は室外ユニット・蓄熱槽ユニットの取扱説明書とあわせてお使いください。

電力会社とピーク時間調整契約を結んでいる場合は、ピークカットタイマーの設定変更はできません。
・試運転で設定を変更した場合は、必ず初期設定に戻して使用してください。
・ピークカットタイマーの時間がずれた場合など、設定修正が必要な時は、弊社販売窓口又は電力会社にご連絡ください。

このたびは三菱電機ビル用エアコンをお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、必ずこの説明書をお読みください。
●お読みになった後は、ピークカットタイマーの『取付説明書』、室外ユニット及び、蓄熱槽ユニットの『取扱説明書』、『据付説明書』とともに、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
●本書裏表紙は保証書となっています。『お買上げ日・販売店名』などの記入をお確かめの上、大切に保管してください。
●お使いになる方が変わる場合、本書と『据付説明書』をお渡しください。
●据付・移設は電気工事資格のある方が行ってください。（安全や機能の確保ができません。）

1．安全のために必ず守ること

・据付け及びご使用の前に必ずこの「安全のために必ず守ること」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
・ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があるもの。

・本文中のイラストは、ご使用になっている機種と違うものがありますが、ここに記載されている注意事項は、すべての機種に適用されます。
・本文中に使われる“図記号”の意味は次の通りです。

	絶対に行わないでください。
	必ず指示に従い行ってください。
	感電注意を促します。
	分解禁止を促します。

・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

お使いになる前に

⚠警　告

据付・移設は電気工事資格のある方が行う。

・据付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
据付工事に不備があると、感電や火災等の原因になります。

電源回路を確認する。

・電源がエアコン専用の回路になっていることをご確認ください。
・正しい容量のヒューズ以外は使用しないでください。
・定格の電源、ブレーカー容量になっているかご確認ください。
容量の大きなブレーカーあるいはヒューズや針金・銅線を使用しますと、火災やエアコンの故障の原因になることがあります。
・設置場所によっては、漏電ブレーカーの取付けが必要です。漏電ブレーカーが取付けられていないと、感電の原因になります。

保護装置の改造や設定変更をしない。

・圧力開閉器や温度開閉器等の保護装置を短絡して強制的に運転を行ったり、当社指定品以外のものを使用すると火災や爆発の原因となります。

当社指定外の部品を使用しない。

・空気清浄機、加湿器、暖房用電気ヒーター等の別売部品は、必ず当社指定の製品を使用してください。また、取付けは、専門業者に依頼してください。ご自分で取付けをされ、不備があると、水漏れや感電、火災等の原因になります。

運転するときは

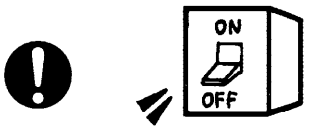
⚠警　告

運転中に端子台カバーを外さない。

・機器の高電圧部に触れると、感電の原因となります。

異常時は、運転を停止して販売店に連絡する。

・異常時（こげ臭い、ヒューズが切れる等）は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災等の原因になります。



ピークカットタイマーに水をかけない。

・ピークカットタイマーは水洗いしないでください。
・濡れた手でスイッチを操作しないでください。

使用温度範囲を守る。

・使用温度範囲から外れたところで使用しますと、重大な故障や、極端な寿命低下の原因になります。

運転中掃除をしない。

・掃除をするときは必ず運転を停止して、電源スイッチを切ってください。感電の原因になります。
・掃除をするときは、ベンジン、シンナー、化学雑巾等を使用しないでください。変形や変色の原因になります。かわいた柔らかい布を使用してください。

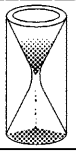
⚠注　意

長期停止のとき。

・長期間ご使用にならないときは、元電源を「切」にしてください。電源が入っていると待機電力を消費します。また、ホコリ等が溜まり火災の原因になります。
・電源は必ず運転を開始する12時間以上前に投入してください。通電時間が短い場合、故障の原因になります。
・電源を切っている間、ピークカットタイマーの停電補償用電池が消耗します。
　停電補償時間：10年
　（+25℃において停電率50%以下）
累積の停電時間が補償時間を超えた場合、誤作動の原因になりますので、ピークカットタイマーのウィークリータイマー交換が必要です。

運転停止後、すぐに電源を切らない。

・運転停止後、すぐに電源を切らないで必ず5分以上待ってください。故障の原因になることがあります。



据付台などが傷んだ状態で放置しない。

・長期使用でピークカットタイマーの据付台等が傷んでいないか注意してください。傷んだ状態で放置すると落下につながり、ケガ等の原因になることがあります。ピークカットタイマーは壁面に垂直に取付けてください。

特殊環境で使用しない。

・油、蒸気、アンモニア、硫化ガス等の多い場所で使用しますと、性能を著しく低下させたり、熱交換器等の部品が破損することがあります。

ピークカットタイマーの上に物を載せたりしない。

・ピークカットタイマーの上に、物を載せたりしないでください。落下・転倒等によりケガの原因になります。

このようなときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

⚠警　告

エアコンを移動再設置する場合。

・エアコンを移動再設置する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。据付に不備があると感電や火災等の原因になります。

エアコンを廃棄する場合。

・エアコンを廃棄する場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。配管接続を外すとき、正しい作業を行いませんと、冷媒（フロンガス）が急激に吹出し、皮膚に触れるとケガをすることがあります。また、冷媒を大気に放出すると、地球環境を汚染することになります。
・ピークカットタイマーにはリチウム電池を内蔵しています。産業廃棄物として廃棄してください。

故障した場合。

・改修は絶対にしないでください。また、修理はお買上げの販売店にご相談ください。修理に不備があると、感電や火災等の原因になります。
・リモコンにエラー表示が出て運転しなかったり、不具合が発生した場合は、運転を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのままにしておくと、火災や故障の原因になることがあります。
・電源ブレーカーがたびたび作動するときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのままにしておくと、火災や故障の原因になることがあります。
・冷媒ガスが吹出していたり、漏れている場合は、エアコンを止めて部屋の換気を十分に行い、販売店にご連絡ください。そのままにしておくと、酸素不足の原因になります。

修理を依頼されるときは

■「故障かな？」と思ったら（11ページ）に従ってお調べください。
　・なお不具合があるときは、必ず電源を切ってから、お買上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有償で修理させていただきます。

■修理料金は、技術料＋部品代（出張料）などで構成されています。

【ご連絡いただきたい内容】

1．製品の室内・外ユニット形名は？
2．製品番号は？
3．お買上げ年・月は？
　保証書（本書の裏表紙）に記入してあります。
　記入がない場合はお買上げの販売店にご連絡ください。
4．故障の状況　　できるだけ詳しく（リモコンのエラー表示記号など）
5.ご住所　　付近の目印なども
6.お名前・電話番号

■製品の形名・製造番号は、本体に貼付してある製品名板等にも記載されています。
サービスマンがお伺いした折には、必ず保証書をお示し願います。

■修理窓口については、エアコン本体の「取扱説明書」、「据付説明書」をご覧ください。

2．製品の機能

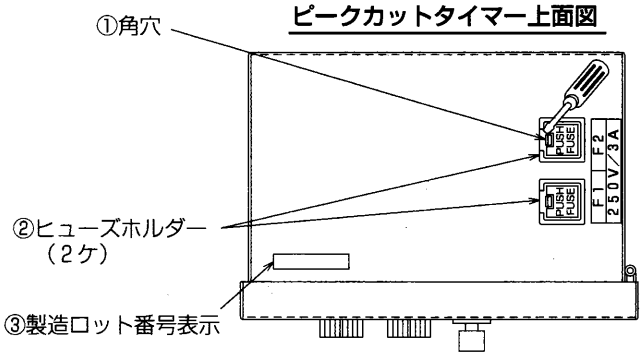
●ウィークリータイマーを装備し、室外ユニットへ組込んで毎日の蓄冷・蓄熱運転とピークカット運転を制御します。
●ICE Yc室外ユニットの異常を表示します。（赤ランプ表示）
●1台で最大50台の室外ユニットと接続可能です。
●遠隔設置も可能です。

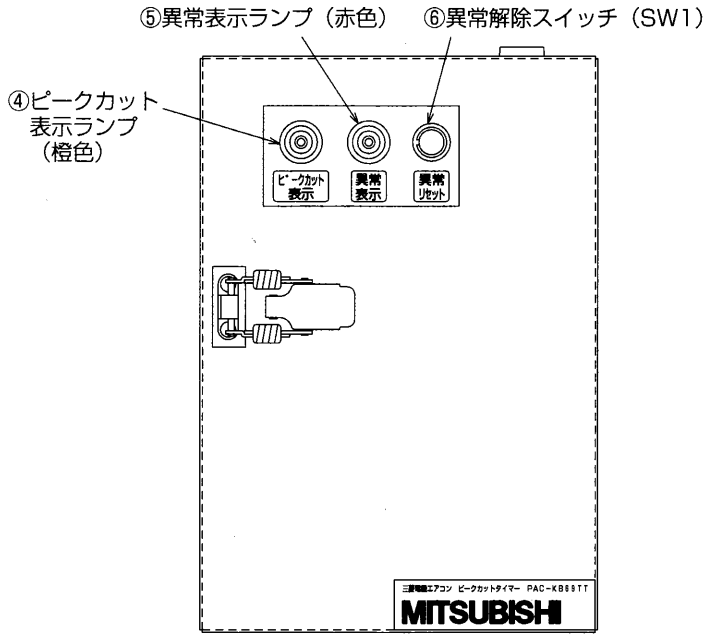
⚠注意

取付け可能な機種は、PUHY-J355・450ICM-B（-BS，-BSG）
PUHY-P280・355・450・560ICM-B（-BS，-BSG）です。

3．ピークカットタイマー各部のなまえとはたらき

ピークカットタイマー上面図



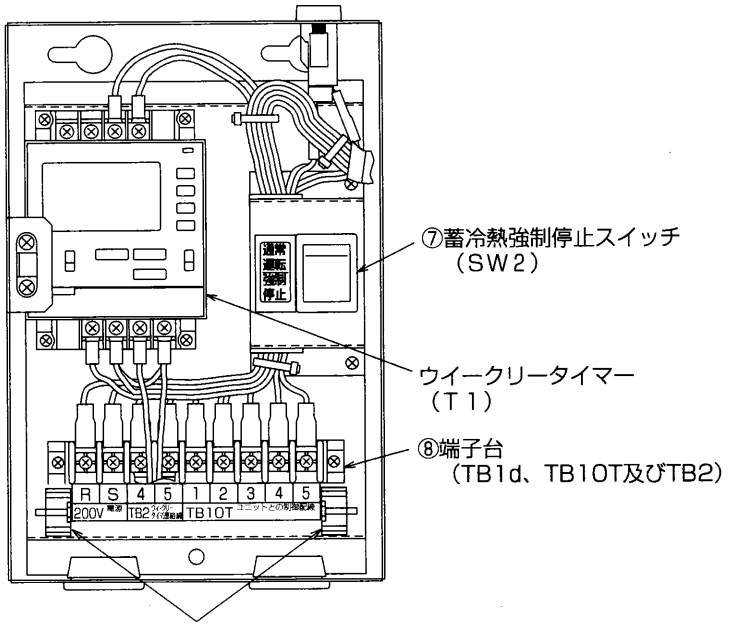


ピークカットタイマー正面図

①角穴	ヒューズの取外しは、ホルダー正面上部の角穴に工具（ドライバー等）を差し込み、ロック爪を押し下げ、ホルダーを取り外し行ってください。
②ヒューズホルダー（2ヶ）	必ず指定容量のヒューズをご使用になり、交換方法は上図を参照してください。
③製造ロット番号表示	ピークカットタイマーの製造ロット番号を表示しています。
④ピークカット表示ランプ（橙色）	ピークカット運転中に点灯します。
⑤異常表示ランプ（赤色）	室外または蓄熱槽ユニットの異常停止時に点灯します。
⑥異常解除スイッチ	プッシュスイッチを押すと異常停止が解除されます。 異常表示ランプが消灯するまで約1秒程度押しつづけてください。

3．ピークカットタイマー各部のなまえとはたらき

ピークカットタイマー正面図
（フタを開いた状態）



⑦蓄冷熱強制停止スイッチ	据付時などユニット運転不可能な場合のみ、強制停止側に倒してください。
⑧端子台 （TB1d、TB10T、及びTB2）	TB1d、TB10Tに、室外ユニットとの接続線を接続してください。 なおTB2は、ウィークリータイマーの中継端子台です。

⚠警告

配線は所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部に外力が加わらないようにクランプにて確実に固定してください。

⚠警告

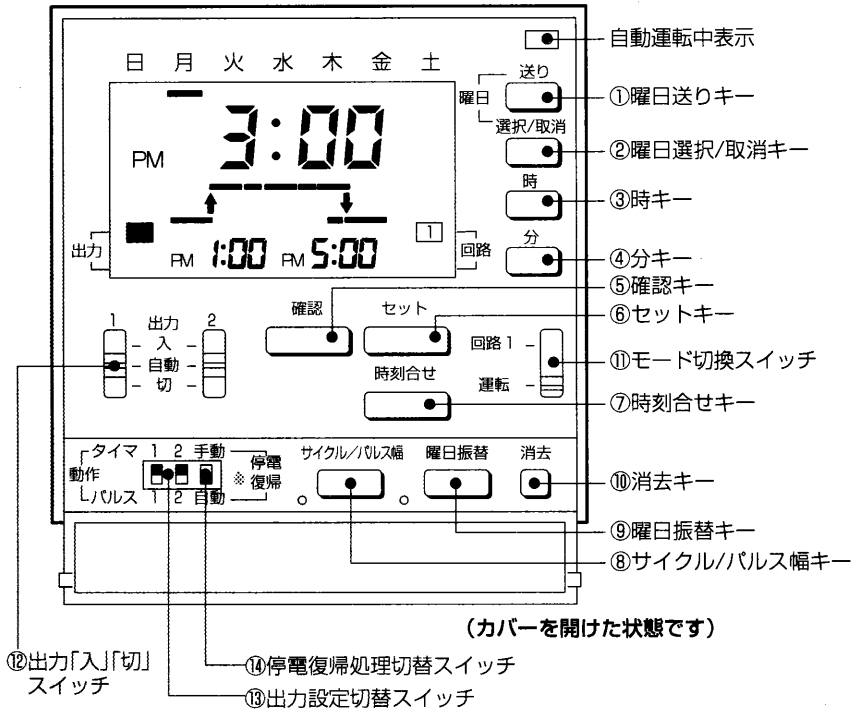
配線工事時、かつ線作業はしないでください。

4．ピークカットタイマーの設定変更

電力会社とピーク時間調整契約を結んでいる場合は、ピークカットタイマーの設定変更はできません。
・ピークカットタイマーの時間がずれた場合など、設定修正が必要な時は、弊社販売窓口又は電力会社にご連絡ください。

5．ピークカットタイマー操作・表示部のなまえとはたらき

●各部の名称



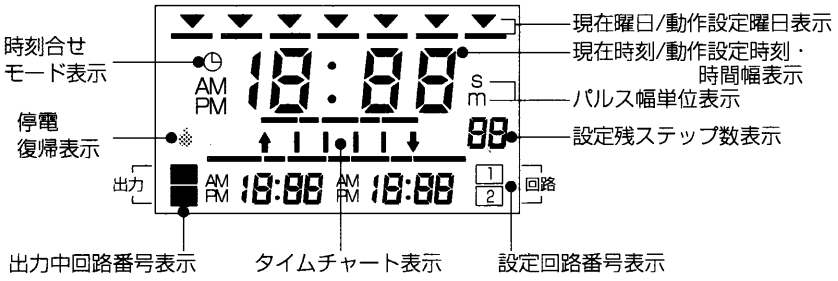
（カバーを開けた状態です）

・操作キーの説明

番号	機能
①	曜日指定の▼（カーソル）を右送り
②	指定した曜日の使用（選択）、不使用（取消）の設定
③ ④	時刻の設定または、ON/OFF時間幅の設定
⑤	設定された動作内容の運転中の呼び出し
⑥	設定内容のセット
⑦	時刻を合わせるモードの呼び出し
⑧	サイクル動作の指定、またはパルス幅の設定
⑨	曜日振替動作の指定
⑩	設定内容の回路別消去または曜日振替動作の取消し
⑪	回路1：回路1設定モード 運転　：運転モード
⑫	入　：設定内容に関係なく出力をON 自動：設定内容に従って自動運転＊ 切　：設定内容に関係なく出力をOFF
⑬	タイマ：普通のタイマ動作およびサイクル動作 パルス：パルス動作
⑭	停電復帰処理の切り替え

＊自動運転中表示は、自動運転した場合に点灯します。

・表示部

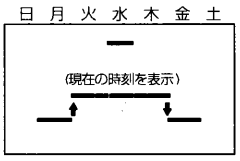
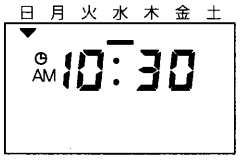
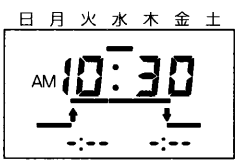
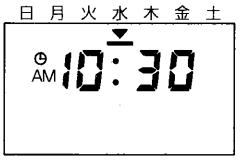


⚠注意

- ウィークリータイマーの出力状態表示が【蓄冷熱運転中】でも、ピークカットタイマー本体の「蓄冷熱強制停止」スイッチが“強制停止”側に倒れている場合は、蓄冷熱運転できません。
- 通常のご使用時には、「蓄冷熱強制停止」スイッチを必ず“通常運転”側に倒してください。

6．時計合わせ方法

●時刻合わせ（例：水曜日　時刻 AM10:30）

設定項目		ボタン操作	表示内容	備考
時刻合せ	現在時刻の変更	時刻合せ 1秒以上押す		・現在時刻を変更する場合は、 時刻合せ を1秒以上押し続けます。 （時計合せモード表示 ◷ が点滅します）
	現在時刻の設定	時 または 分		・時 または 分 で現在の時刻に合わせます。
	設定完了	セット		・セット を押して現在時刻を確定します。
曜日合せ	現在曜日の変更	時刻合せ 1秒以上押す		・現在曜日を変更する場合は、 時刻合せ を1秒以上押し続けます。 （時計合せモード表示 ◷ が点滅します）
	現在曜日の設定	送り と 選択		・送り を押して▼マークを現在の曜日に合わせます。 ・選択 を押して ー マークを点灯させます。
	設定完了	セット		・セット を押して現在曜日を確定します。

7．蓄冷熱開始／終了時刻の設定方法

⚠注意

- 蓄冷熱運転の開始時刻、及び終了時刻は、工場出荷時にあらかじめ設定されています。
- 蓄冷熱時間帯の標準設定では夜22:00に蓄冷熱運転を開始し、10時間の蓄冷熱運転をおこないます。（夜22:00に蓄冷熱運転開始～翌朝8:00に蓄冷熱運転終了）
- 蓄冷熱運転時間帯はなるべく変更しないほうが、ユニットの性能を最大限に発揮できます。やむを得ず設定変更をする必要がある場合のみ、下記要領にて設定し直してください。

- 蓄冷熱運転の設定は、**一日1回のみ**です。

●蓄冷熱開始／終了時刻の設定方法

設定項目		ボタン操作	表示内容	備考
蓄冷熱開始/終了時刻の設定	モードの設定	回路1 － 運転 －	日 月 火 水 木 金 土 24	・モード切換スイッチを「回路1」に切り換えます。（設定回路番号表示 1 が点灯します）
	曜日の設定	送り ⇄ 繰り返し 選択 曜日の確定	日 月 火 水 木 金 土 24	・日～土まで全ての曜日を選択します。 ・送り で▼（カーソル）を移動し、曜日を合わせます。 ・選択 で曜日を確定します。（選択された曜日の ー が点灯します）
	開始時刻の設定	時 または 分 セット	日 月 火 水 木 金 土 PM 10:00 24	・時 または 分 で蓄冷熱開始時刻を設定します。 ・セット を押して設定時刻を確定します。
	終了時刻の設定	時 または 分 セット	日 月 火 水 木 金 土 AM 8:00 23 PM 10:00	・時 または 分 で蓄冷熱終了時刻を設定します。 ・セット を押して設定時刻を確定します。
	設定完了	回路1 － 運転 －	日 月 火 水 木 金 土 AM 10:40 PM 10:00 AM 8:00	・モード切換スイッチを「運転」に切り換えます。設定された内容に従って自動運転をします。

▭ は点滅を示します。

8．ピークカット開始／終了時刻

⚠注意

- ピークカット運転の開始時刻、終了時刻は、工場出荷時にあらかじめ設定されています。
- ピークカット時間帯の標準設定では13:00にピークカット運転を開始し、3時間のピークカット運転を行います。（13:00にピークカット運転開始～16:00にピークカット運転終了）

- 電力会社とピーク時間調整契約を結んでいる場合は、ピークカットタイマーの設定変更はできません。
  ・ピークカットタイマーの時間がずれた場合など、設定修正が必要な時は、弊社販売窓口又は電力会社にご連絡ください。

9．室外ユニット及び蓄熱槽ユニットの試運転方法

⚠注意

- 室外及び蓄熱槽ユニット据付時の冷媒充填作業中、及び据付後のサービス時等運転可能な状態でない場合は、ピークカットタイマーの出力「入」「切」スイッチ1，2を必ず切側に倒しておいてください。

- 室外及び蓄熱槽ユニットが運転可能な状態になった後に、ピークカットタイマーの出力「入」「切」スイッチ1，2を必ず自動側に倒してください。
- 通常のご使用時は、ピークカットタイマーの出力「入」「切」スイッチ1，2を自動側に倒したままにしてください。

9-1 試運転開始時の操作方法

（1）冷暖房運転の確認を行う場合
出力「入」「切」スイッチ1を切側に倒すとピークカットタイマーの蓄冷熱運転出力はキャンセルされますので、その状態で冷暖房運転の試運転の確認を実施してください。

（2）冷房運転中にピークカット信号によるピークカット運転の確認を行う場合
出力「入」「切」スイッチ2を入側に倒すとピークカット信号が出力されますので、その状態でピークカット運転の確認を実施してください。

（3）蓄冷熱運転の確認を行う場合
出力「入」「切」スイッチ1を入側に倒すと蓄冷熱運転を開始しますので、その状態で蓄冷熱の試運転の確認を実施してください。

9-2 試運転終了時の操作方法

⚠注意

- 試運転終了時には必ず出力「入」「切」スイッチ1，2は自動側に倒しておいてください。正常な蓄冷熱運転ができなくなります。

10．定期的に行っていただくこと

●清掃はこまめに行ってください・
●清掃時は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。
●ピークカットタイマーをベンジンやシンナー、化学雑巾などで拭かないでください。変色、故障の原因になります。汚れがひどいときは、水に薄めた中性洗剤を浸した布をよく絞った後、拭き取ってください。中性洗剤が残らないように乾いた布でふきあげてください。

確認項目	予防保全の目安	予防保全方法	処置
現在時刻のチェック	年1回程度	・現在時刻がずれていないか目視確認してください。（ウィークリータイマーの時計精度は、周囲温度25℃にて月差±15秒です）	・定期的に現在時刻を修正してください。注）
液晶画面のチェック	年1回程度	・通常の運転中に目視確認してください。 ・極端な低温（-10℃以下程度）が継続する場合、液晶画面がかすれて見えにくくなることがあります。また、極端な高温（+55℃以上程度）が継続する場合には、液晶全体が黒っぽくなることがあります。いずれの場合でも、内部回路は正常に動作しており、常温になれば正常な表示に戻ります。	・液晶画面に異常がある場合は、ウィークリータイマーを交換してください。 ・常に極端な低温や高温になる所、または日光が直接あたる所へのウィークリータイマーの取付は避けてください。
ウィークリータイマー外観	年1回程度	・ひび、割れ等がないか確認してください。	・ひび、割れ等ある場合はウィークリータイマーを交換してください。
端子接続部のネジゆるみ	年1回程度	・電源を切り、端子接続部のネジにゆるみがないか確認してください。	・ネジが緩んでいる場合は増し締めしてください。

注）電力会社とピーク時間調整契約を結んでいる場合は、ピークカットタイマーの設定変更がお客様にはできないようになっております。弊社販売窓口又は電力会社にご連絡ください。

11．「故障かな？」と思ったら

● サービスをお申しつけの前に、次の点をお調べください。
● 次の場合は故障ではありません。

現象	リモコン・液晶表示	原因と処置
現在時刻がずれている	－	・ウィークリータイマーの時計精度は、周囲温度25℃にて月差±15秒です。定期的に時刻設定を修正してください。　注）
液晶画面が全消灯している	－	・ウィークリータイマーは、停電があると、液晶画面を全消灯させます。（ただし停電時にも時計は歩進し、また設定内容も記憶されています。） ・復電すると画面表示が復活します。
ウィークリータイマーの出力表示は変化するのに、蓄冷熱運転をしない	－	・ピークカットタイマー本体の蓄冷熱強制停止が“強制停止”側に倒れている、もしくは遠方設置したピークカットタイマーの接続線が外れていないか確認してください。上記の場合、蓄冷熱運転できません。スイッチを“通常運転”側に倒すか、配線工事をご確認ください。

注）電力会社とピーク時間調整契約を結んでいる場合は、ピークカットタイマーの設定変更がお客様にはできないようになっております。弊社販売窓口又は電力会社にご連絡ください。

12．仕様

品　　名	ピークカットタイマー
形　　名	PAC-KB69TT
プログラム周期	24時間（曜日別の設定は可能です）
蓄冷熱運転回数	1回／日
蓄冷熱運転開始時刻	標準 22:00
蓄冷熱運転時間（幅）	標準 10時間
ピークカット運転開始時刻	標準 13:00
ピークカット運転終了時刻	標準 16:00
外部信号入力	異常表示入力
電源定格	AC200V　50/60Hz
時計精度	月差15秒（+25℃において）
停電補償時間	10年（+25℃において、停電率50%以下）
使用温度範囲	−10℃～55℃

13．その他

⚠注意

● 本製品の標準装備のピークカットタイマーは、リチウム電池を内蔵しています。火中に投入すると破裂することがあります。産業廃棄物として処理してください。

14．保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れ等のご相談はまず**お買上げの販売店**へお申しつけください。

万一製品に異常がありましたら、ただちに運転を中止し、元電源を切り、お買上げの販売店にサービスをお申しつけください。

●修理のご相談は　　「修理相談窓口」へ
●その他のお問合わせは　「一般相談窓口」へ

保守点検契約をしている場合は、契約先にお問合わせください。

MITSUBISHI　三菱電機パッケージエアコン　別売部品保証書

形　名	ピークカットタイマー　PAC-KB69TT		
※据　付　日	年　月　日	保証期間（お買上げ日より）	本体1年間
製造ロット番号			
お客様	※お名前		
	※ご住所　〒 電話　（　）		
※ 特約店名 販社名			
※ 販売店 住所 店名	電話　（　）　×またはサイン		

本保証書は、本書記載の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きによる正常なご使用状態で、お買上げの日から左記の期間中に故障した場合には、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理をさせていただきます。

- ●本書の※印欄に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申出ください。
- ●本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- ●本書は日本国内においてのみ有効です。
  Effective only in Japan.

三菱電機株式会社　冷熱システム製作所
〒640-8686　和歌山市手平6丁目5番66号　(073)436-2111

＜無料修理規程＞

- ●保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - （イ）ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - （ロ）お買上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
  - （ハ）火災、地震、風水害、落雪その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - （ニ）本書のご提示がない場合。
  - （ホ）本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - （ヘ）車両、船舶（船用エアコンは除く）などに搭載された場合生じる故障および損傷。
- ●保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上出張修理に際して本書をご提示ください。
  なお、離島又は離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ●ご転居の場合は事前にお買上げ販売店にご相談ください。
- ●ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書に記載されている最寄りの三菱電機ビルテクノサービス又は、三菱電機サービスセンターにご相談ください。
- ●据付場所の変更に際しては、お買上げの販売店にご相談ください。

- ●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または取扱説明書に記載されています最寄りの三菱電機ビルテクノサービス又は、三菱電機サービスセンターにご相談ください。

サービス記録

日　付	故　障　内　容	処　置	サービス担当店名	担当者印
年　月　日				
年　月　日				
年　月　日				

保守点検契約のおすすめ

エアコンを末永くよりよい状態でお使いいただくために、保守点検契約をおすすめします。
詳細については、お買い上げの販売店または最寄りの三菱電機システムサービス(株)、
三菱電機ビルテクノサービス(株)にお問い合わせください。

愛情点検

●長年ご使用のエアコンの点検を！

エアコン補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後９年です。

ご使用の際、このようなことはありませんか？

- ●運転音が異常に大きくなる。
- ●室内ユニットから水が漏れる。
- ●電源が頻繁に落ちる。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止　故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

三菱電機株式会社
〒640-8686 和歌山市手平6-5-66 冷熱システム製作所 (073)436-2111（代表）

WT03181X02